

クレヨンを使ったマジック & 出現マジック

相手に手渡されたクレヨンが何色かを見ずに当てることができます。もう一つはタオルをめくるとあるものが出現するマジックです。



ジャンル 認知症予防 机上レク その他

身体面への効果 指定されていません

精神面への効果 指定されていません

介護度 要介護度2 所要時間 1つ10分

性別 男性  女性  どちらも好評です 人数 1人～

道具 (一人当たり予算0円)

クレヨン、タオル、あるもの(施設ならどこにでもあります)

注意点・追加ルール

期待効果 タネが何なのか考えることが脳トレ作用になります。

1

クレヨンマジック

まず、クレヨンを用意します。利用者さんが1本選んで持ちます。



2

当てる人は後ろを向いておき、後ろ手に受け取ります。

受け取ったら「何色かわからないようにするために、残ったクレヨンが見えなくしてください」と言い、入れ物の蓋をしてもらうなり、隠してもらうなりして見えなくしてもらい、そのまま正面を向きます。

3

正面を向きながら、持っていない方の親指の爪の表面にクレヨンを当てます。

こうすることで親指の爪に色が付きます。「ちょっと待ってね」などと言いながら、爪についた色を確認します。

4

爪を見られないように気を付けましょう。

色を確認したら、その色を宣言してクレヨンを見せましょう。

5 出現マジック
透けないバスタオルやシーツを用意して持ちます。

6 タオルを垂らした状態で1, 2歩進みます。
ここであるものを出現させます。

7 あるものとはスリッパです。
タオルの影でスリッパを脱ぐように後ろへ下がります。タオルをよけるとスリッパが出現します。すごく簡単でしょう？

8 高齢者の皆さんには意外と喜ばれますよ！